





## 観光社会資本の事例

テーマ	日本最古のアーチ型石橋		
【施設の状況写真】			
			
川面に映ったその姿から、眼鏡橋の名称で親しまれている。		市道の橋梁として供用されている。	
【施設の利用写真】			
			
生活道路として多くの歩行者が通行する。		橋のたもとで憩う観光客。	
【観光資源としての利用状況】			
<p>(市)長崎市道魚の町諏訪町1号線「眼鏡橋」は日本最古のアーチ型石橋であることから、国の重要文化財の指定を受けています。そのため、長崎市中心部の主要な観光スポットの一つとして、個人・団体にかわりなく多くの観光客が訪れています。</p> <p>この橋は正保4年(1647)や昭和57年(1982)の洪水によって損壊しましたが、その都度架け替えられ、周辺地域の生活道路としての役割を担っています。</p> <p>また、眼鏡橋周辺は中島川公園として整備されており、人々の憩いの場としての工夫もなされています。</p>			

テーマ	日本最古のアーチ型石橋
【社会資本の基礎データ】	
○名称	眼鏡橋
○所在地	長崎市魚の町・栄町～諏訪町・古川町の間(中島川)
○事業名	—
○事業主体	長崎市
○事業期間	—
【社会資本の役割・効果】	
生活道路	
市道(長崎市道魚の町諏訪町1号線)の橋梁として、市民生活に欠かせない生活道路(歩行者専用)として利用されている。	
【位置図】	
【関連ホームページ】	
ながさき観光ガイド:長崎のさるき方 <a href="http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/kanko/index.html">http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/kanko/index.html</a>	